平 成 １９ 年 ２月企画政策部統計分析課

「平成１８年 青森県の人口移動」について（概要）

（調査期間：平成１８年１月１日～平成１８年１２月３１日）

１ 青森県人口移動統計調査について

青森県人口移動統計調査は、本県が「青森県統計調査条例」及び「青森県人口移動統計調査規 程」に基づき実施しているもので、本県の人口移動の実態を明らかにすることを目的としている。調査の範囲は、住民基本台帳法の規定に基づき住民票に記載され、または削除された者及び外

国人登録法の規定に基づき外国人登録原票に登録され、または閉鎖された者である。

２ 人口移動について

（１）県人口

平成１７年１０月１日に実施された国勢調査人口を基礎に推計した平成１９年１月１日現在の本県推計人口は１，４２１，５１９人で、前年に比べ１３，４１７人の減少となり、人口増減率は △０．９４％となった。

（２）人口動態

① 自然動態は、出生数が１０，６１１人、死亡数が１４，８０４人で、自然増減数は

△４，１９３人となった。また、自然増減率は△０．２９％となった。 平成１１年以来、８年連続の自然減少となっている。

② 社会動態は、転入者数が２３，７７８人、転出者数が３３，００２人で、社会増減数は

△９，２２４人となった。また、社会増減率は △０．６４％となった。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年次 | 推計人口 | 人口増減数  (率） | 出生数 | 死亡数 | 自然増減数  (率） | 転入者数 | 転出者数 | 社会増減数  (率） |
| 平成17年 | 1,449,732 | -11,769 | 10,598 | 14,886 | -4,288 | 24,596 | 32,077 | -7,481 |
| （-0.81%） | （-0.30%） | （-0.52%） |
| 平成18年 | 1,434,936 | -13,417 | 10,611 | 14,804 | -4,193 | 23,778 | 33,002 | -9,224 |
| （-0.94%） | （-0.29%） | （-0.64%） |
| 平成19年 | 1,421,519 | － | － | － | － | － | － | － |

注1：推計人口は1月1日現在。

注2：平成18年の推計人口は、平成17年10月1日の国勢調査で推計の基礎となる基準人口が 変わったため、平成17年1月1日の推計人口に増減数を加えた数値と一致しない。

３ 理由別人口移動状況について

この調査は、市町村窓口へ転入又は転出の届出を行った者に対するアンケートに基づいている。県内転入、県外転出入の移動者７６，３５1 人のうち３４，８２１人から回答があり、回答率は

４５．６％となっている。

（１）県内転入

県内転入では、住宅事情（２２．８％）、転勤（２２．２％）、結婚・離婚（２０．１％） の順となった。

（２）県外転入

県外転入では、転勤（３３．８％）、転職（１２．８％）、結婚・離婚（７．０％）の順となった。

（３）県外転出

県外転出では、就職（３０．６％）、転勤（２６．１％）、転職（１０．９％）の順となった。

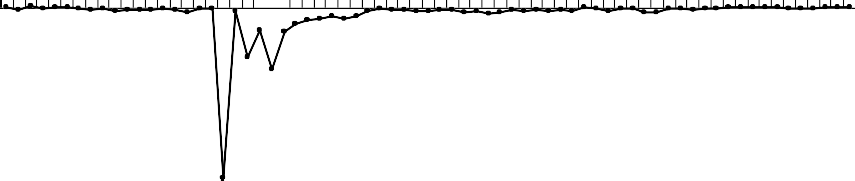
|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 県内転入 | 県外転入 | 県外転出 |
| 移動理由１位  (構成比) | 住宅事情22.8％ | 転勤33.8％ | 就職30.6％ |
| 移動理由２位  (構成比) | 転勤22.2％ | 転職12.8％ | 転勤26.1％ |
| 移動理由３位  (構成比) | 結婚･離婚20.1％ | 結婚･離婚7.0％ | 転職10.9％ |

４ 年齢別転出入状況について

各年齢別の転入者数は、１８歳から増加し、２２歳がピークとなり、それ以降は年齢が高くなるにつれて少なくなっている。

転出者数は、１８歳が最も多く、次に２２歳、２０歳と続き、２２歳を超えると年齢が高くなるにつれて少なくなっている。

ほぼ全ての年齢において転出超過となっており、特に１８歳では大幅な転出超過になっている。



年齢別転出入の状況

人2,000

1,000

0

-1,000

-2,000

-3,000

-4,000

0 5 10 15 20 25 30 35 40 45 50 55 60 65 70 歳

転入者数転出者数差引増減

５ 年齢別推計人口について

（１）年少人口（０歳から１４歳）

年少人口は前年に比べ４，９６６人減の１９３，９９３人となり、構成比は１３．６％（平成１７年国勢調査１３．８％）となった。

（２）生産年齢人口（１５歳から６４歳）

生産年齢人口は前年に比べ１４，７８０人減の８９６，０７６人となり、構成比は６３．

０％（平成１７年国勢調査６３．４％）となった。

（３）老年人口（６５歳以上）

老年人口は前年に比べ６，５１４人増の３３３，０７６人となり、構成比は２３．４％（平成１７年国勢調査２２．７％）となった。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 総数 | 年少人口  （０～１４歳） | 生産年齢人口  （１５～６４歳） | 老年人口  （６５歳以上） |
| 平成17年10月1日国勢調査 | 1,436,657 | 198,959 | 910,856 | 326,562 |
| 構 成 比 | － | 13.8% | 63.4% | 22.7% |
| 平成18年10月1日推計人口 | 1,423,425 | 193,993 | 896,076 | 333,076 |
| 構 成 比 | － | 13.6% | 63.0% | 23.4% |

※ 総数には年齢不詳を含む。

青森県の人口ピラミッド（平成１８年１０月 1 日現在 年齢別推計人口）

男 女

90～



85

80

75

70

65

60

55

50

45

40

35

30

25

20

15

10

5

15,000

10, 000

（ 人）

5, 000

0（歳）

0

0 5, 000 10, 000 15,000

（人）